

# 平成20年第17回教育委員会記録

平成20年10月22日(水)

杉並区教育委員会

## 教育委員会記録

日時 平成20年10月22日(水)午後2時00分～午後2時08分

場所 教育委員会室

出席委員 委員長 大藏 雄之助 委員代理 長者 宮坂 公夫  
委員 安本 ゆみ 委員 大橋 辰雄  
教育長 井出 隆安

欠席委員 (なし)

出席説明員 事務局次長 小林 英雄 教育改部革長 森 仁司

庶務課長 中村 一郎 教育人事企画長 種村 明頼

教育委員会事務局事務統括指導主事 筒井 鉄也 学校適正配置長 徳嵩 淳一

学務課長 加藤 貴幸 社会教育課長 森田 師郎

郷土博物館長 村上 茂 済美ン教育一長 小澄 龍太郎

中央図書館長 和田 義広 中央図書館次長 末木 栄

事務局職員 法規担当係長 佐野 太一 担当書記 佐藤 守

傍聴者数 9名

### 会議に付した事件

#### (報告事項)

- (1) 杉並区教育委員会共催・後援名義使用承認一覧
- (2) 平成21年度地域図書館の業務委託について

## 目 次

議事録署名委員の指名について・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

### 報告事項

(1) 杉並区教育委員会共催・後援名義使用承認一覧・・・・・・・・・・ 3

(2) 平成21年度地域図書館の業務委託について・・・・・・・・・・ 4

**委員長** それでは時間になりましたので、ただいまから平成20年第17回教育委員会定例会を開催いたします。

本日の議事録の署名委員は宮坂委員にお願いいたします。

本日の議事日程は、ご案内のとおり報告が2件です。

平成20年10月11日付で、新たに大橋委員が教育委員に任命されておりますので、任命後の最初の委員会ですから、大橋委員から一言ごあいさつをいただきたいと思います。

**大橋委員** 皆さん、初めまして。大橋辰雄と申します。

今回、教育委員のほうに任命されまして、重責をしっかりとこなしていこうと、今、受験勉強しているような状態で一生懸命勉強しております。

私、小学校のPTA連合協議会の会長を平成19年度にやらせていただいて、各地域にいろいろ回ってみまして、現場の声を大切にということをもっとにやってきましたので、教育委員になってからも各学校を回らせていただいて、現場の声を中心に、私ができる限りの力はこちらに反映させていこうと思いますので、ぜひよろしくをお願いいたします。

以上です。

**委員長** どうぞよろしくをお願いいたします。

それでは議事に入ります前に、委員の席次についてお諮りいたします。委員会の席次につきましては、今、お座りいただいているままで特に構いませんでしょうか。

(「異議なし」の声)

**委員長** それでは異議がございませんので、今後の委員会は、この配置で審議をすることにします。

それでは、日程第1、報告事項の聴取に入ります。

はじめに、「杉並区教育委員会共催・後援名義使用承認一覧」についての説明を、社会教育スポーツ課長からお願いいたします。

**社会教育スポーツ課長** 私のほうからは、定例の共催・後援名義の9月分について、ご報告をさせていただきます。

新規は全部で3件と、ちょっと少な目でございます。

恐れ入ります、1ページをお開きください。このページでは2件ございます。1つは、「早稲田大学合唱団」が行うものでございまして、「第53回早稲田大学合唱団定期演奏会」というものでございます。2点目、「すぎなみ元気アップ実行委員会」が行う「元気アップ親子セミナー」というものでございます。これは、体育指導委員と青少年委員が初めて事業に取り組んだものでございまして、日本スポーツレクリエーション協会の全面的なバックアップで行われるものでご

ございます。1つは、9月28日に終了しておりますが、もう1つは、方南小学校で行われるものでございます。

次に、4ページをお開きください。これは済美教育センター扱いのものでございますが、和太鼓公演、河野陽子さんのものでございまして、セッション杉並で行うものでございます。

私のほうからは以上でございます。

**委員長** ただいまのご説明について、ご意見はございますか。

特にご意見がないようですので、それではこれで承りました。

続きまして、「平成21年度地域図書館の業務委託について」の説明を、中央図書館次長からお願いいたします。

**中央図書館次長** 「平成21年度地域図書館の業務委託について」、ご報告申し上げます。

第4次行財政改革実施プランに基づき、図書館の利用者サービスの向上と経営の効率化を図るため、下井草図書館を業務委託ということで運営していきます。

施設の所在地、それから施設規模等は記載のとおりでございます。

委託の内容でございますが、委託業務としましては貸出、返却、利用者登録等の受付業務及び蔵書点検業務。委託期間は、平成21年4月から1年間ということでございます。費用につきましては、現在、平成21年度予算を要求しているところでございます。

委託先の選定につきましては、プロポーザル方式により受託事業者を公募いたします。また、外部委員を加えた選定委員会により、最終的な受託事業者を選定するということになっております。選定委員会の構成メンバーでございますが、学識経験者2名、そのうち1名は図書館協議会の委員、それからそれ以外に公認会計士1名、区職員として中央図書館館長と次長ということで、合計で5名というふうに考えてございます。

今後のスケジュールですが、平成20年12月に受託事業者の公募を行います。来年1月になりまして選定ということで、月末ごろになりますが選定会を行います。3月に引き継ぎを行いまして、4月から業務開始という予定でございます。

以上でございます。

**委員長** ただいまのご説明について、ご意見、ご質問ございでしょうか。

**安本委員** 委託業者の公募なのですが、今も他の図書館で委託していると思うんですけども、そういう現在もやっているところも公募はオーケーですか。

**中央図書館次長** はい、大丈夫でございます。

**安本委員** そうすると、例えば、実績があるからとか割合そういう感じのところを選ぶという方向とかは、そういうふうにはお考えになっているのですか。

**中央図書館次長** 応募の基準の中で、一応実績等も基準として考えてはおりますが、今お話しいただいたような形で、区内で受けているからというようなことまでは、この時点では考慮していないということです。

**委員長** ほかに何かございますか。

**宮坂委員** 委託する内容の委託業務は、ここに書いてあります貸出、返却、利用者登録等なのですが、本の選定、どの本を入れるかということについては関わり合いませんね、図書の内容について。

**中央図書館次長** それは、今委託をお願いしている他の館につきましては、すべて選書は区のほうで行ってございます。

**委員長** ほかに何かございますか。

**大橋委員** 外部委員のほうで、人数が5名ということで、学識経験者2名含むということでしたが、この人数のほうはクリアなんです、公平性と透明性というところから、そういった外部委員を入れるというふうに判断したとしてよろしいでしょうか。

**中央図書館次長** はい。今、区のほうで外部委員を選ぶ場合、このプロポーザル方式の半数以上というような基準がございまして、今回も学識経験者2名ということと、それ以外に公認会計士ということで公平性を期そうというふうに考えております。

**委員長** 何かほかにございますか。

それでは、もうご意見もないようですので、これで報告事項の聴取を終わります。

予定されました日程は、これですべて終了いたしました。

庶務課長、何かございますか。

**庶務課長** 次回の日程でございますが、11月12日水曜日、午後2時から定例会を予定してございます。よろしく願いいたします。

私のほうからは以上です。

**委員長** それでは、これで本日の会議を終了いたします。どうもありがとうございました。